

(株) 図研がOPEN CORE PROTOCOL INTERNATIONAL PARTNERSHIP (OCP-IP) へ 参加

オレゴン州ポートランド— 2005年 4月 12日— Open Core Protocol International Partnership (OCP-IP) は本日、(株) 図研がOCP-IPに参加したことを発表しました。OCP技術の利用によって図研の顧客は設計期間、リスクおよびコストを軽減し、競争力の高い製品をすばやく開発することができます。図研の顧客にはコンピューティング、ネットワーク、イメージプロセッシングおよび半導体などの幅広い業種にわたる電子製品製造業界の世界トップ企業が含まれています。

図研のOCP-IP加入は既に日本でOCP-IPが受けている大きなサポートをさらに増幅し、半導体理工学研究センター (STARC)、東芝 (Governing Steering Committeeメンバー)、ヤマハおよびフュートレック (FueTrek) 社などに加え日本の会員層をさらに深めるものです。

図研は電子機器の設計と製造過程を最適化するための製品を世界各地の企業に提供しています。電子回路自動設計 (EDA) 分野では、PCB/MCM/HICソフトウェア市場で世界トップのシェアを占めており、e PLMやSoC分野へと事業を拡大しています。同社のSoCソリューションには、IP、設計サービス、検証ツールおよびASICなどが含まれています。本社は日本にあり、米国、ドイツ、英国およびフランスなど10カ国に開発販売サポートセンターを設置しています。

図研は今後同社のIPコア製品と将来のSoCデザインプラットフォームにOCPを使用し、同社の顧客はPCIなどのインターフェースコアをSoCに効率よく組み入れることができるようになります。同社は長年にわたり、USB、Gigabit Ethernet MAC および PCI

ExpressなどのIPコア製品をSoC設計者へのソリューションとして開発販売してきました。しかし、ユーザー設計においてIPの機能と性能を最大に発揮させるために、その都度IPの内部バス・インターフェースを個々のユーザー設計に合うよう調整しなければなりません。この時間のかかる作業の排除と、“plug and Play” IPの製品化を目指し、ユーザーがOCPを使用して設計に簡単に組み込めるSoCプラットフォームを開発しています。

「OCPを使用すれば、当社のお客様にとって予算の枠内で計画期間内にチップやシステムを製造することが容易になります。私たちはOCPによるチップ部品の標準化と互換性を促進していきます。」図研SoC事業部デザインセンターのセンター長横川隆氏はこう述べています。「OCPを当社のオンチップ・インターフェイスとして選択したのは、その柔軟性、規格の完成度に加え、それが幅広く導入されているからです。」

「図研はエレクトロニクス製品の設計と製造過程の効率化を最大限にするためのソリューションを世界中に提供している大手企業です。」とOCP-IP会長のIan Mackintosh氏は語ります。「図研がOCP規格を採用し、支持してくれることを嬉しく思います。今後の図研の活躍に期待しています。」

OCP-IPのメンバー企業には各社の高度なSoC設計を支援するため、トレーニングとサポート、ソフトウェアツール、資料文書がすべて無償で提供されています。OCP

IPのインフラを活用することによって各社が独自に設計、文書化、独自の規格とそのサポートツールの開発などをする必要がなくなり、純粋な設計作業に重要な資源を注ぎ、大幅なコスト軽減が可能になります。

(株) 図研について:

(株)図研は1976年に創立され、エレクトロニクス分野の設計製造の効率を最大化するソリューションの世界的プロバイダです。電子回路自動設計(EDA)分野では、PCB/MCM/HICソフトウェア市場で世界トップのシェアを占めています。PCB設計の革新的ソリューション提供の長い経験に加えて、情報技術 (IT) インフラとSoC設計の開発ソリューションへと実績のある製品分野を拡大しています。東証1部に上場しており、日本に本社を置くほか、米国、ドイツ、英国およびフランスなど10カ国に開発販売サポートセンターを設置しています。同社の顧客には、自動車から航空宇宙、通信から一般消費者向け電子機器、医療から軍用まで世界でもトップのエレクトロニクス企業30社が含まれています。

OCP-IPについて

OCP International Partnership Association, Inc. (OCP-IP)

は2001年、相互接続が可能な仮想コンポーネントの迅速な作成と統合を保証する完全なソケット規格として、Open Core Protocol (OCP) を推進、サポートする目的で発足しました。OCP-IPの Governing Steering Committee にはNokia社[NYSE: NOK]、Texas Instruments社[NYSE: TXN]、STMicroelectronics社[NYSE: STM]、東芝セミコンダクターグループ (TAEC東芝アメリカ電子部品社を含む)、Sonics社が参加しています。OCP-IPは非営利団体で、完全に支援されたオープンライセンス方式のコア中心プロトコルを初めて提供しました。OCPはIPコアの再利用を容易にし、SoC設計期間やリスク、製造コストを軽減します。VSIAはOCPソケットを支持していて、OCP-IPはVSI Alliance に加入しています。詳しい背景やメンバーシップ情報については、www.OCP-IP.org をご覧ください。

すべての商標およびサービスマークはそれぞれ各社の所有物です。

*OCP-IP Association, Inc.
5440 SW Westgate Drive, Suite 217, Portland, Oregon 97221 USA
Tel: 1-503-291-2560 Fax: 1-503-297-1090
E-mail: admin@ocpip.org
www.ocpip.org*